

参考(メンタルのセルフケア支援ツールの導入によるパフォーマンス向上)

現状の課題

- ・私たちは、職員一人ひとりの状態に応じたメンタルの自己管理を支援することにより、これまで以上に職員の健康の維持・向上を図っていきたいと考えている。
- ・しかし、自分自身がどのようなコンディションにあり、どのようなケアが必要かを的確に把握することは容易ではない。



解決策

- ・新しいデジタル技術やA I等を活用した、定期的なコンディショニングチェックにより、職員一人ひとりのストレス値やエンゲージメントの現状・推移を可視化
- ・個人の状態に応じて、セルフケアのプログラムを提供することにより、職員個人と所属する組織のパフォーマンスを向上



期待するシステム・サービスの機能の例

○セルフケアプログラムの提供

- ・気分をリフレッシュさせる方法やストレスとの付き合い方など、メンタルのセルフケアに関するプログラムを提供するサービス
- ・下水道局では交替制勤務に従事する職員がいることから、業務を調整しながら自身の好きなタイミングでプログラムを受講できるよう、主にオンラインでのサービスの提供を希望



○コンディションの測定

- ・ストレス値やワークエンゲージメントなどを定期的なチェックで測定し、自身の状態を可視化できる機能
- ・利用者へのヒアリングやインタビューなど、組織の課題を的確に把握するためのサービス



○測定結果の活用

- ・職員一人ひとりの状態を分析し、職員個人や所属する組織に対しておすすめのプログラムなど改善策を提案するサービス